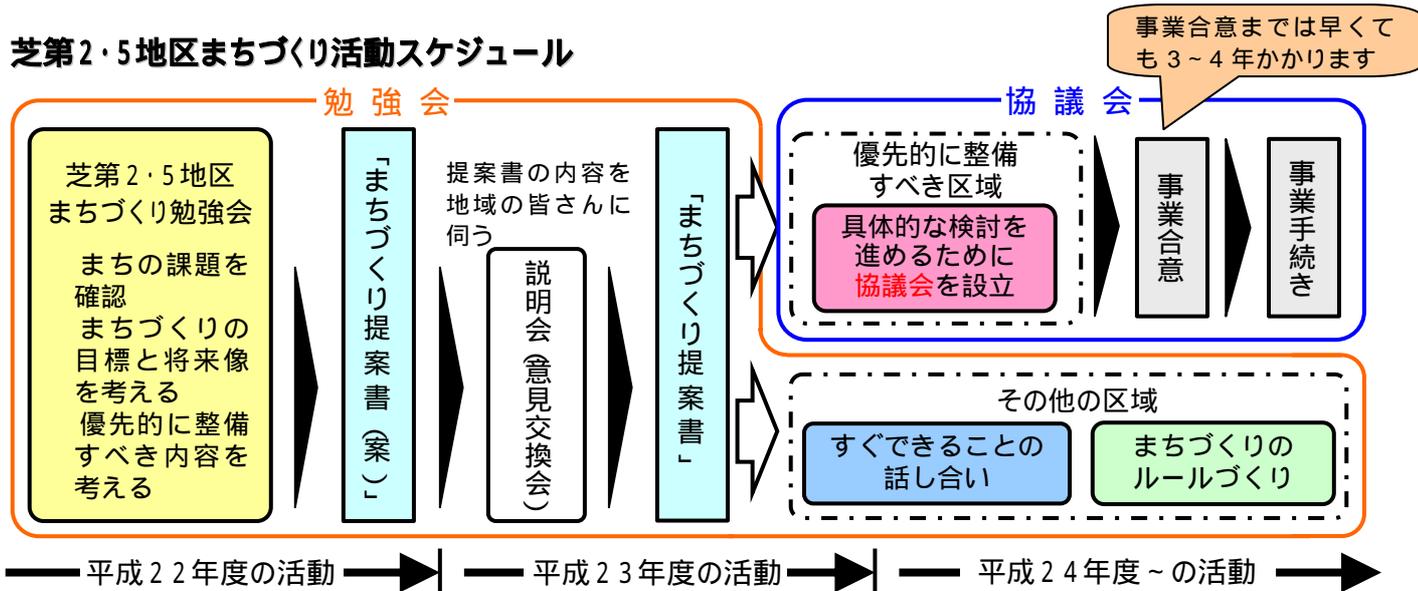


# まちづくり提案書（概要版）

## 1. 芝第2・5地区のまちづくりについて

- ・皆さんがお住まいのまちは、土地区画整理事業予定区域になっていますが、様々な要因が絡み合っ、具体的なまちづくりが進んでいませんでした。そこで、現時点の課題を再確認し、よりよいまちづくりを皆さんと考えるために「まちづくり勉強会」を立ち上げ、これまで8回の検討を重ねてきました。
- ・勉強会では、まちの現状確認やまちづくりの目標・将来像、優先的に整備すべき内容についてワークショップ形式で検討を行い、その結果について「まちづくり提案書（たたき台）」として取りまとめを行いました。

### 芝第2・5地区まちづくり活動スケジュール

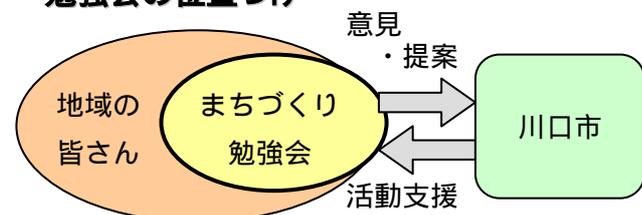


### これまでのまちづくり勉強会の取り組み

日付	内容
第1回 H21.10.12	【勉強会設立総会】 各委員自己紹介、事務局紹介、勉強会の組織について、今後の勉強会の進め方
第2回 H22.02.07	【まちづくりの手法について】 区画整理・密集事業・地区計画について
第3回 H22.05.16	【ワークショップに慣れよう】 これからの進め方について、まちづくりの事例紹介 芝地区のまちづくりに「期待する事」、「不安な事」、「不満な事」
第4回 H22.08.01	【まちの現状確認】 まちの現状確認 まちの良いところと悪いところの確認（地区毎） ・検討区域を町会毎に検討 地区の安全性を高め、地区の環境を良くするためにはどうすればよいかアイデアを考えてみよう。
第5回 H22.09.12	【まちの現状確認】 まちの良いところと悪いところの確認（地区全体） ・地区毎の意見内容を確認する まちの骨格となる道路や公園を配置しよう
第6回 H22.11.07	【優先区域を考える】 2案のまちの骨格道路と公園の配置についての意見交換 このまちづくりで大切なことは？ ・まちづくりの目標を考えてみよう ・改善したい内容の優先度を考えてみよう
第7回 H22.12.05	【優先区域を考える】 都市計画道路と歩道付き道路の整備の検討を進めるために声をかける必要がある範囲について考えよう
第8回 H23.02.20	【平成22年度のまとめ】 まちづくり提案書（たたき台）について 来年度の進め方について

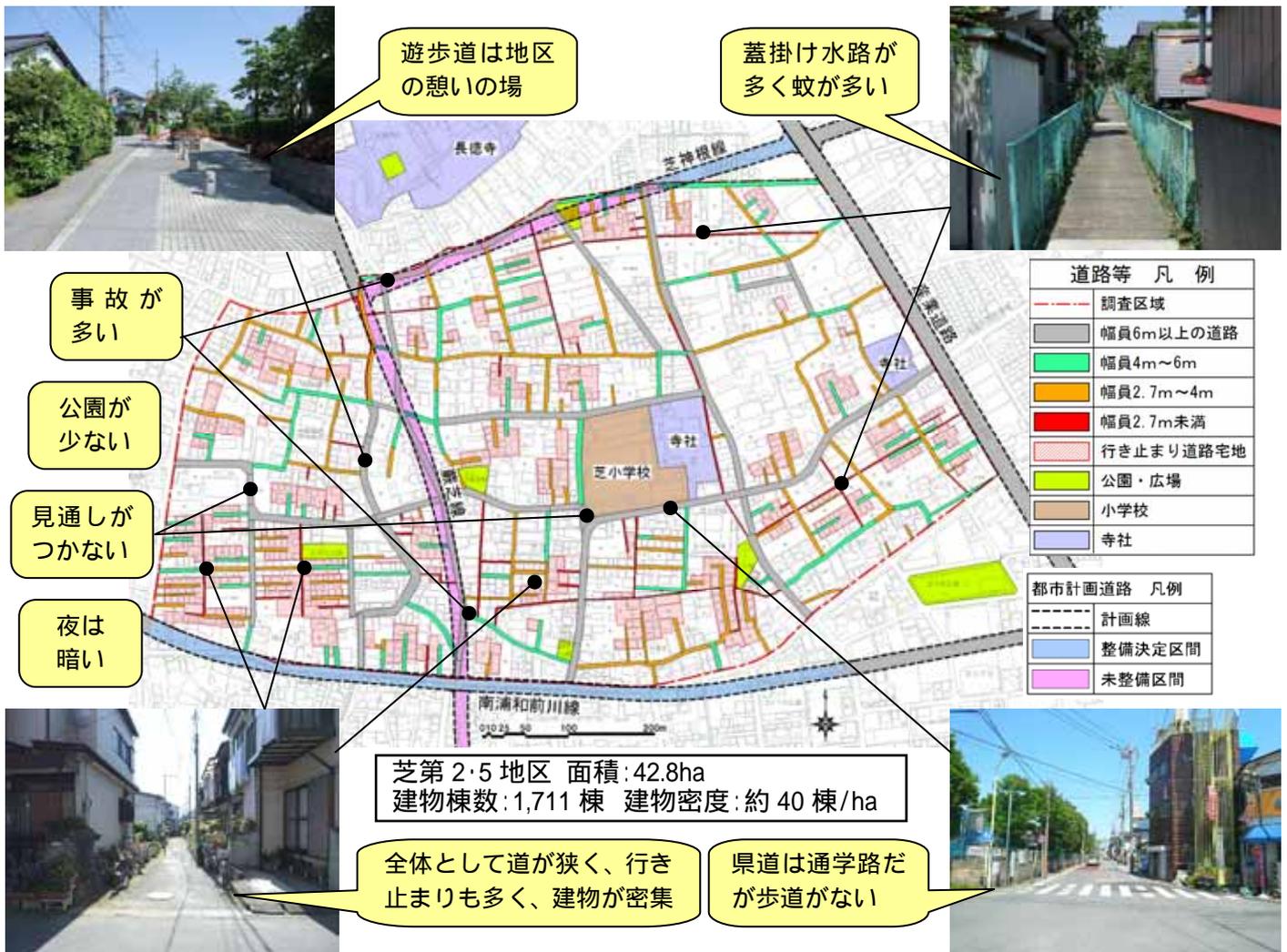


### 勉強会の位置づけ



勉強会の構成：各町会推薦者 20 名、公募者 10 名

## 2. 芝第2・5地区の現状確認とまちの将来像



・まちの良いところ・悪いところや、地区の安全性を高め、地区の環境を良くするためにはどうすればよいかを検討しました。

### 芝第2・5地区

#### 【課題・特徴】

##### (道路環境)

- ・安心して歩ける道路の整備(通学路等)
- ・緊急車両が通行できる道路の整備
- ・行き止まり道路・見通しの悪い交差点の解消
- ・蓋がけ水路の改善、・防災対策(地震や浸水)

#### 【整備目標】

安全で安心できる道路の整備

##### (住環境)

- ・密集住宅地の改善
- ・落ち着いた低層戸建て住宅環境の維持

快適な住環境の維持・改善

##### (生活環境)

- ・防災性の高い、みんなが憩える公園の整備
- ・古くからの小学校や神社、緑、コミュニティの保全
- ・街路灯・防犯灯の整備

芝らしさを活かしたまちづくり  
コミュニティ等の保全

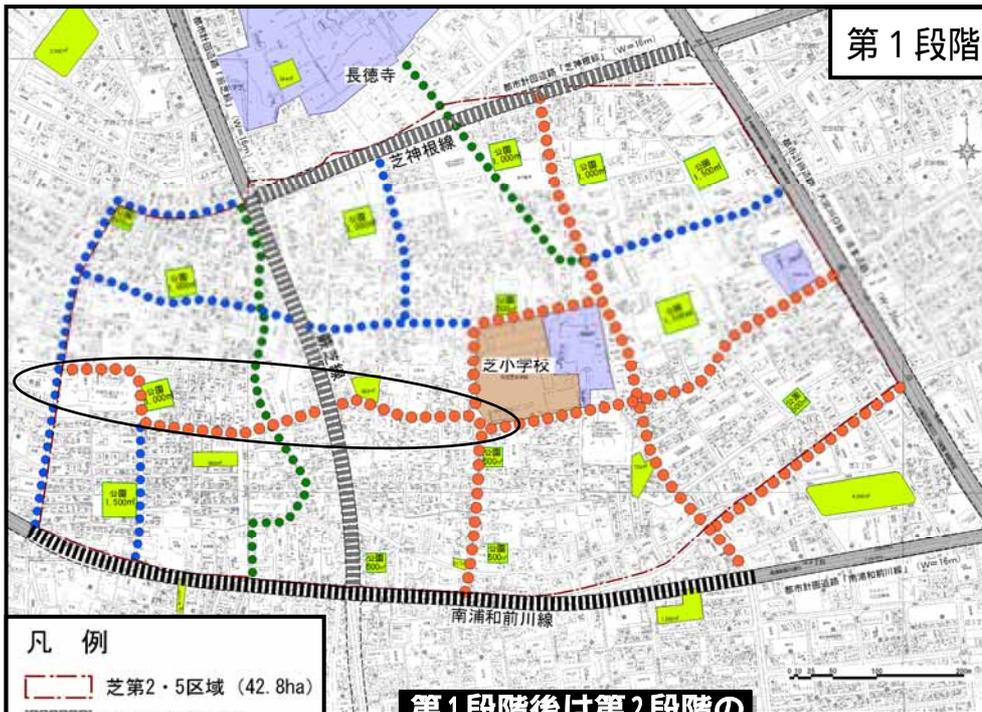
#### 【まちの将来像】

災害に強く安全で安心して暮らせるふれあいある緑豊かなまち

### 3. まちづくりプラン（たたき台）

- ・まちの骨格となる道路（都市計画道路、歩道付き道路、消防車の通れる道路）と公園の配置の考え方について、各班で検討した内容を整理し、たたき台として2案に取りまとめてみました。
- ・道路については、芝小学校を中心に東西南北に向かって歩道付きの道路を配置、クランクした道路は、真っ直ぐに配置する案と現在の道なりに沿って配置する案に意見が分かれました。
- ・まちづくりの進め方の考え方としては、第2段階を実現するために、まずは第1段階の整備水準を早期に目指すということについて共通理解を得ました。

第2段階を実現するために、まずは第1段階の整備水準を早期に目指す



#### 必要最低限の安全性を考慮

##### 道路の考え方

- ・現状の道なりを活かし、クランクはそのまま（芝地区らしさ・現道を広げる）

##### 公園等の考え方

- ・公園は小さな規模をバラバラに配置
- ・散策道や参道は現状を活かした配置

##### 特徴

- ・現道拡幅を基本とするため、道路整備による地域の方への影響が少ない
- ・第2段階に比べて整備すべき骨格道路が少ないため、時間がかからない

##### 留意事項

- ・案2に比べて検討区域内の骨格道路が少ないので防災性や利便性は低い

第1段階後は第2段階の整備水準を目指す



#### より安全性や利便性を考慮

##### 道路の考え方

- ・道路はクランクを真っ直ぐに配置
- ・消防車が入れる道路を追加配置

##### 公園等の考え方

- ・公園は大きな規模を空地等に配置
- ・散策道や参道は現状を活かした配置

##### 特徴

- ・第1段階に比べて検討区域内の骨格道路が多いので安全性が高い
- ・クランク道路を整備することで、運転や歩行がしやすい

##### 留意事項

- ・整備すべき道路が多いため、実現には時間がかかる
- ・クランク道路の解消等があることで、地域への影響が大きい
- ・通過交通が増え、スピードが上がる

公園の配置や規模、クランクした道路を真っ直ぐにすることや、小学校の食い違い道路の解消等については、今後の検討課題です。2重投資とならないよう考慮し、整備の検討をおこないます。

## 4. 今後の整備の方向性について

### まちづくりの進め方の考え方

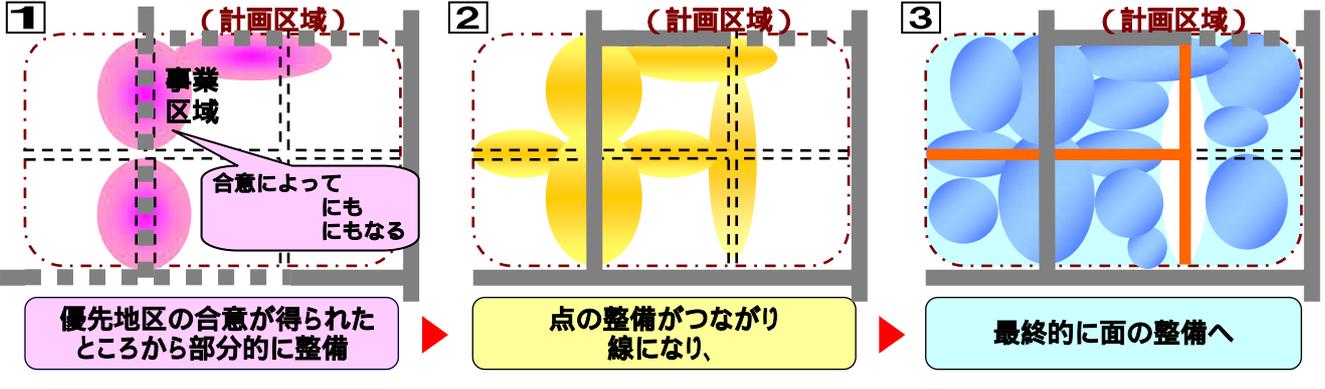
芝第2・5地区のまちづくりを実現するためにどういう順番で進めていくか？

地区が大きいと長期化  
(合意と費用がかかる)

全体を一気にはできない

優先的に実施すべき整備を小さな単位で実現して、早期により安全・安心なまちを目指す。

地区の課題・地区特性、住民意向等から優先整備すべき内容とその他の整備すべき内容を分類します  
優先整備すべき内容を含む部分で合意が得られたところから段階的に整備を実施していきます

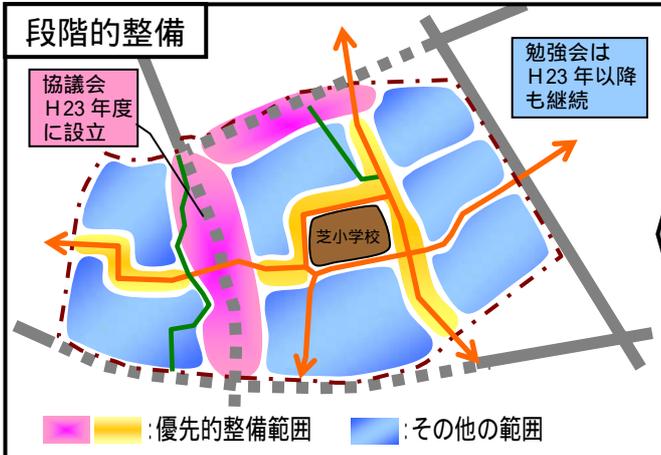


・優先的に整備すべき内容とその他の整備すべき内容について整理を行い、優先的に整備の検討を進めていく範囲とその他の範囲のエリア別けについても検討を行いました。

### 芝第2・5地区の整備すべき内容

整備目標	優先的に整備すべき内容	その他の整備すべき内容
安全 安心	都市計画道路の整備 歩道付き道路の整備 消防車の通れる道路の整備	行き止まり道路の解消/蓋掛け水路の整備/信号の設置/電柱の宅地内への移設/建替え時のセツパツク/電線類の地中化/車の速度規制/防犯パトロール
快適 (住環境 利便性)	下水や都市ガスの整備 公園・緑地の整備 低層のまちなみ・遊歩道の保全	公園の施設や管理/静かなまち/樹木の管理/神社や緑の保全/共同住宅の検討/ゴミ集積所の確保/ゴミ拾い等を行う(住民活動)
コミュ ニティ 地域力	近所づきあい 商店等の活性化 子育て・高齢者用の施設の整備	若者やファミリー世帯を増やす工夫/図書館/保育所

### 段階的整備



優先的に整備を進める範囲とその他の範囲に分類し、段階的に様々な事業手法を活用して全体を整備していくことが望ましいです。

### 事業手法は

- ・街路事業
- ・土地区画整理事業
- ・沿道整備街路事業
- ・住宅市街地総合整備事業
- ・共同化事業
- ・地区計画 等を組み合わせ、適用を検討していきます

### 今後の進め方

優先的整備範囲の中から協議会を立ち上げて具体的な検討を進める

勉強会は継続してその他の範囲の短期で取り組める内容等について検討を進める

都市計画道路等は優先的に整備すべき内容ですが、実現までには時間がかかりかかるため、その他の地域の課題で短期に取り組めるものは、検討し実行していくことが大切であると考えます。

芝第2・5地区まちづくり勉強会 平成23年2月  
問合せ: 川口市 都市整備部 区画整理課  
〒332-8601 川口市青木2-1-1  
TEL: 048-259-7677(直) E-Mail: 130.05000@city.kawaguchi.lg.jp